

## 春の全国交通安全運動が実施されます

子どもと高齢者の交通事故防止

平成25年春の全国交通安全運動が4月6日から15日までの10日間の日程で実施されます。

次代を担う子どものかけがえのない命を社会全体で交通事故から守ることが重要であるにもかかわらず、通学中の児童が多数死傷する交通事故が発生するなど、依然として道路において子どもが危険にさらされています。特にこの時期は新入学児童などに交通ルールや交通マナーを習得させる必要があります。また高齢者の交通事故死者数は、交通事故死者数全体の約半数を占め、その減少が強く求められています。

春の全国交通安全運動は、これらの交通事故情勢に的確に対処するため「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本として実施されます。

子どもと高齢者を守るため、交通安全にご協力願います。

### 今日のおすすめの本

＊ 一般書



『実践！多読術  
本は「組み合わせ」で読みこなせ』

成毛真／著  
角川 one テーマ21  
角川書店

1冊をじっくり読むだけでなく多くの本を併読すると多角的に脳が鍛えられる、という読書実践法が紹介された1冊。「ハウツー本より科学書や伝記から学ぶことは多い」という著者の読書法が論じられています。異なるジャンルの本を読むことで想像力、多面的な物の見方、集中力などが養われるというのです。

夢見る力やアイデアを養う「賢者の読書法」を身に付け、自分に合う本と出会う手助けになる1冊です。

＊ 児童書



『こめぶき・あわぶき』

川村たかし／文  
梶山俊夫／画  
教育画劇

「こめぶき」は前の母さんの子、「あわぶき」は今の母さんの子だった。母さんはあわぶきばかりかわいがって、こめぶきはさみしく暮らしていた。

村祭りも近くなったある日、山へ栗拾いに行かされたこめぶきとあわぶきは山で日が暮れてしまい道に迷ってしまう。山の中でどうにか明かりのついている家を探し泊めてもらうことにしたのだが…

この話にとてもよく似たむかしばなしが「小野町のむかしばなし」にも収録されています。